

学 則

2018.4.1~

学校法人 京都中央学院
〈専〉 Y I C 京都工科自動車大学校

〈専〉Y I C 京都工科自動車大学校 学 則

第 1 章 総 則

(目 的)

第1条 本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、技術教育を通じての人間教育を教授、実践するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、地域社会の発展に貢献できる心豊かなスペシャリストの養成を目的とする。

(名 称)

第2条 本校は、〈専〉Y I C 京都工科自動車大学校という。

(位 置)

第3条 本校の位置を、京都府京都市下京区油小路通塩小路下る西油小路町 2 7 番地に置く。

第 2 章 課程、学科、修業年限、定員及び休業日

(課程、学科、修業年限及び定員)

第4条 本校の課程、学科、修業年限及び定員は、別表 1 のとおりとする。

(学年、学期)

第5条 本校の学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2. 学期は、次のとおりとする。

前 期	4月1日から 9月30日まで
後 期	10月1日から 3月31日まで

(休業日)

第6条 本校の休業日は、次のとおりとする。ただし、校長が特に必要があると認める場合には、休業日を変更することができる。

- (1) 土曜日、日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）で規定する休日
- (3) 夏期休業

7月24日から8月31日まで

- (4) 冬期休業

12月23日から1月10日まで

- (5) 春期休業

3月10日から4月6日まで

ただし、再試験・特別補講（国家試験対策を含む）を3月下旬まで行うことがある。

第3章 教育課程、授業時数及び教職員組織

(教育課程及び授業時間)

第7条 本校の教育課程及び授業時間は、次のとおりとする。

2. 教育課程は、別表2のとおりとする。
3. 1単位時間を45分とし、1授業単位を90分とする。

(始業及び終業)

第8条 本校の始業及び終業の時刻は次のとおりとする。

課程名	昼夜別	始業時刻	終業時刻	曜日
専門課程	昼	9時00分	16時10分	月～金

(教職員組織)

第9条 本校に次の教職員を置く。

- (1) 校長 1名
- (2) 教員 11名以上
- (3) 講師 必要に応じて置く
- (4) 助手 必要に応じて置く
- (5) 事務職員 7名以上

2. 校長は、校務を掌り、所属職員を監督する。

第4章 入学、休学、編入学、転入学、退学、卒業及び賞罰

(入学資格)

第10条 本校の入学資格は、次のとおりとする。

高等学校又はこれに準ずる学校を卒業した者、又は文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者。

(入学時期)

第11条 本校の入学時期は、次のとおりとする。

4月1日

(入学選考及び入学手続き)

第12条 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書に必要事項を記入し、書類選考、面接、作文及び適正試験によって、校長の許可を受けなければならない。

2. 本校に入学を許可された者は、入学許可の日から7日以内に第22条の入学金を納めなければならない。

(休学及び復学)

第13条 疾病その他止むを得ない事由により、2か月以上修学できない者は、休学願を提出し、校長の許可を受けて休学することができる。

2. 休学の期間は、通算して2年（3年制の場合3年、4年制の場合4年）を越えることができない。
3. 休学の期間は、在学期間に算入しない。
4. 休学の事由が消滅し復学しようとする場合は、復学願を提出し、校長の許可を受けて復学することができる。

（編入学、転入学及び再入学）

第14条 次の各号に該当する者で、本校への入学を志願する者があるときは、選考のうえ相当年次に入学を許可することがある。

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校及び他の専門学校を卒業または退学した者
 - (2) 社会人で前号の学歴を有する者及び同等の学力を有すると認めた者（以上編入学）
 - (3) 他の専修学校に在学し、相当な学力があると認めた者（転入学）
 - (4) 本校を卒業または退学した者（再入学）
2. 前項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取り扱い並びに在学すべき年数については、職員会議を経て校長が決定する。
 3. (1) 自動車整備科を卒業し、二級自動車整備士資格（ガソリン及びジーゼル）を取得した者は、一級自動車整備科の3年次への編入ができる。
(2) 高等学校卒業又は、これに準ずる者で、二級自動車整備士資格（ガソリン及びジーゼル）を取得した者は、一級自動車整備科の3年次への編入ができる。但し、高度専門士の称号については1・2年次の履修時間に不足がある場合は認められないが、補講により充足できる場合はこの限りでない。

（転科）

第15条 特別な事由により転科を願い出た者に対して、転科後その学科に必要な授業科目を修得する見込みがあると認めた場合は、校長が転科を許可することがある。

（退学）

第16条 退学しようとする者は、所定の願書を提出して、校長の許可を受けなければならない。

（進級）

第17条 1年次の規定の授業時間数を修得し、試験等により成績評価を行い、進級判定会議にて1年次の全課程を修了したと認められた者を進級とする。

- 2 一級自動車整備科の2年次から3年次への進級にあたっては、二級ガソリン自動車整備士及び二級ジーゼル自動車整備士技能検定の両検定に合格した者を仮進級とし、6ヶ月以内に両方の合格証書の確認をもって本進級を認める。

（卒業認定、卒業証書、修了証書）

第18条 校長は第4条に定められた期間在学し、規定の授業時間数を修得し、試験等により成績評価を行い、卒業判定会議にて全課程を修了したと認められた者に対して、別紙様式1による卒業証書を授与する。また文部科学省より職業実践専門課程として認定された学科については、別紙様式2による卒業証書を授与する。また、一級自動車整備科の2年間の所定の課程を修了した者に対しては、別紙様式3による修了証書を交付する。

- (1) 成績評価について、期末試験の成績が各科目60点以上であること。（通年の場合は、

前期期末および後期期末試験が何れも60点以上でなければならない。)

(2)教科科目の区分ごとに、その教科科目の9割以上出席していること。

(称号の授与)

第19条 前条により、工業専門課程2年制の下記学科を修了した者には専門士(工業専門課程)の称号を与え、また4年制の学科を修了した者には高度専門士(工業専門課程)の称号を与える。

(工業専門課程)

学 科	学 科
自動車整備科 二輪自動車整備科	一級自動車整備科(4年制)

(ほう賞)

第20条 成績優秀にして他の模範となる者は、これをほう賞することができる。

(退学処分)

第21条 学校教育法施行規則第13条第3項に該当する者は、これを退学させることができる。

第5章 授業料等

(授業料)

第22条 授業料、入学金及び入学選考料等は、別表3のとおりとする。

(授業料の返還)

第23条 既納の授業料は、やむを得ない特別な理由がある場合には、1か月以内に限り返還することができる。

第6章 付帯教育事業

(付帯教育事業)

第24条 本校は、付帯教育事業として次の日本語学校を置き、修学期間、定員は次のとおりとする。

別 科	修学期間	総 定 員	総学級数
日本語学校 1年コース	1年	20名	1
日本語学校 1.5年コース	1.5年	40名	2
日本語学校 2年コース	2年	40名	2

2. 前項の必要事項は、別に定める。

第7章 雑 則

(除 籍)

第25条 授業料その他の納付金を滞納した者は、除籍することができる。

(健康診断)

第26条 健康診断は、毎年1回、別に定めるところにより実施する。

(細 則)

第27条 この学則の施行に必要な細則は、校長が別に定める。

附 則

1 この学則は、平成19年4月1日から実施する。

附 則

1 この学則は、平成20年4月1日から一部改正する。

2 平成19年度までに入学した者については、なお、従前の学則を適用する。

但し、高等課程総合テクノロジー科の2年生及び3年生の定員については各学年120名とする。
また、専門課程自動車整備学科の2年生の定員については100名とする。

3 高等課程においては、平成18年度以降、専門課程においては平成19年度以降の入学生の卒業校名に関しては、Y I C 京都工科専門学校とする。

附 則

1 この学則は、平成20年4月1日から実施する。

附 則

1 この学則は、平成21年4月1日から実施する。

附 則

1 この学則は、平成21年4月1日から実施する。

2 但し、自動車整備科、二輪自動車整備科、一級自動車整備科、総合建築デザイン学科の時間数変更については、平成20年4月1日から適用する。

附 則

1 この学則は、平成21年4月1日から実施する。

附 則

1 この学則は、平成22年4月1日から実施する。

2 平成21年度以降の入学生の卒業校名に関しては、〈専〉Y I C 京都工科大学校とする。

附 則

1 この学則は、平成22年4月1日から実施する。

附 則

1 この学則は、平成22年4月1日から実施する。

2 平成21年度までに入学した者については、なお、従前の学則を適用する。

附 則

1 この学則は、平成23年4月1日から実施する。

- 2 自動車整備科、二輪自動車整備科及び一級自動車整備科を除き、平成22年度までに入学した者については、なお、従前の学則を摘要する。

附 則

- 1 この学則は、平成25年4月1日から実施する。

附 則

- 1 この学則は、平成25年4月1日から実施する。

附 則

- 1 この学則は、平成26年4月1日から実施する。

附 則

- 1 この学則は、平成27年4月1日から実施する。

附 則

- 1 この学則は、平成27年4月1日から実施する。
- 2 自動車整備科、一級自動車整備科、二輪自動車整備科の平成26年度以前の入学者に関しては従前の学則を適用する。
- 3 工業高等課程及び文化・教養高等課程は平成27年度より休止とする。

附 則

- 1 この学則は、平成28年3月1日から実施する。

附 則

- 1 この学則は、平成28年4月1日から実施する。

附 則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から実施する。

附 則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から実施する。
- 2 自動車整備科、一級自動車整備科、二輪自動車整備科の平成28年度以前の入学者に関しては従前の学則を適用する。

附則

- 1 この学則は、平成29年9月1日から実施する。
- 2 自動車整備科、一級自動車整備科、二輪自動車整備科の平成28年度以前の入学者に関しては従前の学則を適用する。

附則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から実施する。

別表 1

課程、学科、修業年限、定員及び学級数

課程名	学 科 名 (昼 夜 別)	修業年限	入学定員	総 定 員	学級数
工 業 専門課程	自動車整備科 (昼)	2 年	75名	150名	4
	二輪自動車整備科 (昼)	2 年	25名	50名	2
	一級自動車整備科 (昼)	4 年	25名	100名	4
	国際自動車整備科 (昼)	3 年	25名	75名	3

別表2

自動車整備科 教育課程

教育科目	教育内容	教科名	1年生		2年生		合計		
			単位	時間	単位	時間	単位	時間	
必須科目 (講義)	自動車工学	エンジン構造Ⅰ	1	34			1	34	
		エンジン構造Ⅱ	1	34			1	34	
		シャシ構造Ⅰ	1	34			1	34	
		シャシ構造Ⅱ	1	34			1	34	
		電気工学Ⅰ	1	34			1	34	
		電気工学Ⅱ	1	34			1	34	
		基礎自動車工学Ⅰ	1	34			1	34	
		基礎自動車工学Ⅱ	1	34			1	34	
		自動車工学			1	34	1	34	
		数学	1	34			1	34	
	材料、図面	材料・製図	1	34			1	34	
	燃料・潤滑剤	燃料油脂			1	34	1	34	
	危険物取扱	危険物	1	34			1	34	
	自動車整備	エンジンの点検、整備	エンジン整備Ⅰ			1	34	1	34
			エンジン整備Ⅱ			1	34	1	34
		シャシの点検、整備	シャシ整備Ⅰ			1	34	1	34
			シャシ整備Ⅱ			1	34	1	34
		電装の点検、整備	電装整備Ⅰ			1	34	1	34
			電装整備Ⅱ			1	34	1	34
	自動車の故障探究	故障探究			1	34	1	34	
	機器の構造・取扱い	整備作業機器 測定機器、検査機器	検査機器			1	40	1	40
	自動車検査	道路運送車両の保安基準	検査法			1	34	1	34
	自動車の整備に関する法規	道路運送車両法 道路運送車両法施工規則	法規			1	34	1	34
学科小計			11	374	12	414	23	788	
必須科目 (実習)	工作作業	手仕上げ工作 機械工	工作作業実習	1	30			1	30
	測定作業	基本計測	測定作業実習	2	58			2	58
	自動車整備作業	エンジンの分解、点検、組立 調整、検査、整備、故障探究	エンジン実習Ⅰ	6	176			6	176
			エンジン実習Ⅱ			6	186	6	186
		シャシの分解、点検、組立 調整、検査、整備、故障探究	シャシ実習Ⅰ	6	176			6	176
			シャシ実習Ⅱ			6	186	6	186
		電装の分解、点検、組立 調整、検査、整備、故障探究	電装実習Ⅰ	6	176			6	176
			電装実習Ⅱ			6	186	6	186
	二輪自動車の整備 ガス溶接、アーク溶接	総合実習Ⅰ	3	88			3	88	
		総合実習Ⅱ			4	120	4	120	
自動車の新機構(外部講師)	自動車の新機構(外部講師)	企業技術講習	2	63			2	63	
自動車検査作業	自動車の定期点検整備 自動車の完成検査作業	検査作業実習			2	66	2	66	
実習小計			26	767	24	744	50	1,511	
必須択		キャリアデザイン	2	34			2	34	
選択		損害保険募集人			1	34	1	34	
		企業研究	1	34			1	34	
		企業研修			1	34	1	34	
		ビジネス能力			1	34	1	34	
		ビジネス文章力			1	34	1	34	
		コンピュータ	1	34			1	34	
		プレゼンテーション	1	34			1	34	
		論理的思考力			1	34	1	34	
		イベントプロデュー	1	34			1	34	
		イベントプロデュー			1	34	1	34	
		ボランティア活動Ⅰ	1	34			1	34	
ボランティア活動Ⅱ			1	34	1	34			
選択科目計			7	204	7	238	14	442	
学科、実習合計、選択計			44	1,345	43	1,396	87	2,741	

・単位:90分×15週の座学(授業)または実習をもって1単位とする。ただし校外実習などこれによりがたい場合は別途換算する。

・科目履修(単位)認定の要件:出席率90%以上(選択必須、選択に関しては80%以上)および、単位認定試験60点以上、さらに目標認定がある科目は目標の達成。

・卒業の要件:必須科目(国土交通省履修基準73単位)および、選択必須3単位以上を含む、合計76単位以上の履修。

別表2

二輪自動車整備科 教育課程

教育科目	教育内容	教科名	1年生		2年生		合計		
			単位	時間	単位	時間	単位	時間	
必須科目 (講義)	自動車工学	自動車の構造、性能	エンジン構造Ⅰ	1	34			1	34
			エンジン構造Ⅱ	1	34			1	34
			シャシ構造Ⅰ	1	34			1	34
			シャシ構造Ⅱ	1	34			1	34
		自動車の力学、数学	基礎自動車工学Ⅰ	1	34			1	34
			基礎自動車工学Ⅱ	1	34			1	34
			自動車工学			1	34	1	34
			数 学	1	34			1	34
		電気、電子理論	電気工学Ⅰ	1	34			1	34
			電気工学Ⅱ	1	34			1	34
	材料・図面	材料・製図	1	34			1	34	
	燃料、潤滑材	燃料油脂			1	34	1	34	
	危険物取扱	危険物	1	34			1	34	
	自動車整備	エンジンの点検、整備	エンジン整備Ⅰ			1	34	1	34
			エンジン整備Ⅱ			1	34	1	34
		シャシの点検、整備	シャシ整備Ⅰ			1	34	1	34
			シャシ整備Ⅱ			1	34	1	34
		電装の点検、整備	電装整備Ⅰ			1	34	1	34
			電装整備Ⅱ			1	34	1	34
	自動車の故障探求	故障探求			1	34	1	34	
	機器の構造・取扱い	整備作業機器 測定機器、検査機器	検査機器			1	40	1	40
	自動車検査	道路運送車両の保安基準	検査法			1	34	1	34
	自動車整備に関する法規	道路運送車両法 道路運送車両法施工規則	法 規			1	34	1	34
学科小計			11	374	12	414	23	788	
必須科目 (実習)	工作作業	手仕上げ工作	工作作業実習	1	30			1	30
		機械工作							
	測定作業	基本計測	測定作業実習	2	58			2	58
		エンジンの分解、点検	エンジン実習Ⅰ	6	176			6	176
	自動車整備作業	組立、調整、検査、整備	エンジン実習Ⅱ			6	186	6	186
		シャシの分解、点検	シャシ実習Ⅰ	6	176			6	176
		組立、調整、検査、整備	シャシ実習Ⅱ			6	186	6	186
		電装の分解、点検	電装実習Ⅰ	6	176			6	176
		組立、調整、検査、整備	電装実習Ⅱ			6	186	6	186
		総合的実習	総合実習Ⅰ	4	112			4	112
自動車検査作業	ガス溶接、アーク溶接	総合実習Ⅱ			4	120	4	120	
	定期点検整備 検査作業実習	検査作業実習			2	66	2	66	
実習小計			25	728	24	744	49	1,472	
選択必須		キャリアデザインⅠ	1	34			1	34	
		キャリアデザインⅡ	1	34			1	34	
		損害保険募集人			1	34	1	34	
選択		企業研究	1	34			1	34	
		企業研修			1	34	1	34	
		ビジネス能力			1	34	1	34	
		ビジネス文章力			1	34	1	34	
		コンピュータ	1	34			1	34	
		プレゼンテーション	1	34			1	34	
		論理的思考力			1	34	1	34	
		イベントプロデュー	1	34			1	34	
		イベントプロデュー			1	34	1	34	
		ボランティア活動Ⅰ	1	34			1	34	
		ボランティア活動Ⅱ			1	34	1	34	
		選択科目計			7	238	7	238	14
学科、実習合計、選択計			43	1,340	43	1,396	86	2,736	

・単位:1授業単位(90分)×15週を1単位とする。ただし校外実習などこれによりがたい場合は別途換算する。

・単位:科目履修(単位)認定の要件:出席率90%以上(選択必須、選択に関しては80%以上)および、単位認定試験60点以上、さらに目標認定がある科目は目標の達成。

・卒業の要件:必須科目(国土交通省履修基準72単位および、選択必須3単位以上を含む、合計75単位以上の履修。

一級自動車整備科 教育課程

教育科目	教育内容	教科名	1年生		2年生		3年生		4年生		合計			
			単位	時間	単位	時間	単位	時間	単位	時間	単位	時間		
必須科目(講義)	自動車工学	エンジンの構造、機能	エンジン構造Ⅰ	1	34						1	34		
			エンジン構造Ⅱ	1	34							1	34	
			シャシ構造Ⅰ	1	34							1	34	
			シャシ構造Ⅱ	1	34							1	34	
		電気、電子理論	電気工学Ⅰ	1	34							1	34	
			電気工学Ⅱ	1	34							1	34	
		自動車の力学、数学	基礎自動車工学Ⅰ	1	34							1	34	
			基礎自動車工学Ⅱ	1	34							1	34	
			自動車工学	1	34	1	34					2	68	
			数	1	34							1	34	
		材料、図面	材料・製図	1	34							1	34	
		燃料・潤滑剤	燃料油脂	1	34	1	34					2	68	
		危険物取扱	危険物	1	34							1	34	
		自動車の構造、性能	新自動車工学E・C					1	34			1	34	
電気、電子理論						1	34			1	34			
自動車の力学・数学						1	34			1	34			
材料	材料C A D					1	34			1	34			
燃料・潤滑剤						1	34			1	34			
図面						1	34			1	34			
自動車整備	エンジンの点検、整備	エンジン整備Ⅰ			1	34					1	34		
		エンジン整備Ⅱ			1	34					1	34		
	シャシの点検、整備	シャシ整備Ⅰ			1	34					1	34		
		シャシ整備Ⅱ			1	34					1	34		
	電装の点検、整備	電装整備Ⅰ			1	34					1	34		
		電装整備Ⅱ			1	34					1	34		
	自動車の故障探究	故障探究			1	34					1	34		
	エンジン	高度エンジン整備技術					2	68			2	68		
	電装	高度電装品整備技術					1	34			1	34		
	シャシ	高度シャシ整備技術					2	68			2	68		
	故障原因探究	故障診断技術E							1	34	1	34		
		故障診断技術C							1	34	1	34		
	総合診断													
	環境保全	環境保全対策					1	34			1	34		
安全管理														
機器の構造・取扱	整備作業機器、検査機器	検査機器	1	40						1	40			
自動車検査	道路運送車両の保安基準	検査法	1	34						1	34			
自動車整備に関す	道路運送車両法及び施行規則	法	1	34						1	34			
機器の構造・取扱	整備作業機器、測定機器	機器の構造取扱												
自動車検査	検査法と検査機器	自動車検査					1	34		1	34			
自動車の整備に関	道路運送車両法	自動車関係法規												
自動車概論	業界研究							2	68	2	68			
サービス・マネジメ		I D 研究					1	34		1	34			
学科小計			11	374	12	414	11	374	4	136	38	1,298		
必須科目(実習)	工作作業	手仕上げ工作、機械工作	工作作業実習	1	30									
		基本計測	測定作業実習	2	58						1	30		
	測定作業	手仕上げ工作、機械工作	機械加工実習											
		応用計測	応用測定実習					1			0	0		
	自動車整備作業	エンジンの分解、点検、組立調整、検査、整備、故障探究	エンジン実習Ⅰ	6	176						6	176		
			エンジン実習Ⅱ	6	176	6	186				6	176		
		シャシの分解、点検、組立調整、検査、整備、故障探究	シャシ実習Ⅰ	6	176						6	176		
			シャシ実習Ⅱ	6	176	6	186				6	176		
		電装の分解、点検、組立調整、検査、整備、故障探究	電装実習Ⅰ	6	176						6	176		
			電装実習Ⅱ	6	176	6	186				6	176		
		二輪自動車の点検、整備	総合実習Ⅰ	3	88						3	208		
		ガス、アーク溶接	総合実習Ⅱ								4	208		
		自動車の新機構(外部講師)	企業技術講習	2	63						2	63		
		エンジンの脱着と輸入車用エンジンの分解、組立、調整、検査	高度エンジン整備実習					5	156		5	156		
シャシの点検、分解、組立、調整、検査	高度シャシ整備実習					5	156		5	156				
電装の点検、分解組立、調整、検査	応用電装品整備実習					5	156		5	156				
故障原因探究	高度故障探究実習					3	96		3	96				
自動車検査作業	自動車の定期点検整備	検査作業実習			2	66				2	66			
	自動車の完成検査作業													
サービス・マネジメ	自動車検査作業	自動車検査作業実習					1	34		1	34			
	後進への指導技術	指導員実習					2	68		2	68			
実務実習	体験実習	自動車の点検整備	実務体験実習Ⅰ							5	170	5	170	
		故障原因探究												
		総合診断												
		自動車の点検整備												
	評価実習	故障原因探究	実務体験実習Ⅱ								5	170	5	170
		総合診断												
		自動車の点検整備		点検整備実習					4	136		4	136	
		エンジン故障原因探究		エンジン故障診断実習					4	136		4	136	
		シャシ故障原因探究		シャシ故障診断実習					4	136		4	136	
		電装品故障原因探究		電装品故障診断実習					4	136		4	136	
フロント業務、応酬話法	サービス・マスター実習					2	68		2	68				
問診、故障診断、作業説明	総合診断実習					4	136		4	136				
実習小計			26	767	24	744	22	666	33	1,122	102	3,419		
選択必須	損害保険募集人資格取得授業 自他の理解能力とコミュニケーション能力 採用試験に向けた必要な知識・ 中核的人材に必要なスキル(中 核的人材に必要なスキル)	損害保険募集人			1	34					1	34		
		キャリアデザイン	2	68							2	68		
選択		キャリア教育Ⅰ					2	68			2	68		
		キャリア教育Ⅱ					2	68			2	68		
		企業研究	1	34	1	34					2	68		
		企業研修												
		ビジネス能力			1	34					1	34		
		ビジネス能力(上級)					1	34			1	34		
		ビジネス文章力					1	34			1	34		
		コンピュータ	1	34							1	34		
		プレゼンテーション	1	34							1	34		
		論理的思考力			1	34					1	34		
		総合対策					1	34			1	34		
		イベントプロデュースⅠ	1	34							1	34		
		イベントプロデュースⅡ			1	34					1	34		
		イベントプロデュースⅢ					1	34			1	34		
イベントプロデュースⅣ							1	34	1	34				
ボランティア活動Ⅰ	1	34							1	34				
ボランティア活動Ⅱ			1	34					1	34				
ボランティア活動Ⅲ					1	34			1	34				
ボランティア活動Ⅳ							1	34	1	34				
選択科目計			7	238	7	238	6	204	4	136	24	816		
学科、実習合計、選択計			44	1,379	43	1,396	39	1,244	41	1,394	164	5,533		

・単位:1授業単位(90分)×15週を1単位とする。ただし校外実習などこれによりがたい場合は別途換算する。

・単位:科目履修(単位)認定の要件:出席率90%以上(選択必須、選択に関しては80%以上)および、単位認定試験60点以上、さらに目標認定がある科目は目標の達成。

・3年生以降の科目受験の要件:二級ガソリン自動車整備士及び二級ジーゼル自動車整備士の両方を取得

・卒業の要件:1・2年次の必須科目(国土交通省履修基準73単位および、選択必須3単位以上を含む)、合計76単位以上の履修。

・3・4年次 3・4年次の必須科目(国土交通省履修基準)70単位および、選択必須4単位を含む74単位以上に1・2年次の76単位を加えた合計150単位以上の履修。

・但し、上記の単位を取得した場合であっても、別途国土交通省が定める必要時間数を履修していない場合は、実技試験の免除及び実務経験の短縮の措置が受けられない。

別表2

国際自動車整備科 教育課程

区分	履修科目名	1年		2年		3年		合計		
		単位	時間	単位	時間	単位	時間	単位	時間	
必須科目 (講義)	自動車工学	エンジン構造Ⅰ	1	34					1	34
		エンジン構造Ⅱ			1	34			1	34
		シャシ構造Ⅰ	1	34					1	34
		シャシ構造Ⅱ			1	34			1	34
		電気工学Ⅰ	1	34					1	34
		電気工学Ⅱ			1	34			1	34
		自動車工学Ⅰ	1	34					1	34
		自動車工学Ⅱ			1	34			1	34
		自動車工学Ⅲ					1	54	1	54
		数学	1	34					1	34
	材料・製図	1	34					1	34	
	燃料・油脂	1	34					1	34	
	自動車整備	エンジン整備Ⅰ			1	34			1	34
		エンジン整備Ⅱ					1	34	1	34
		シャシ整備Ⅰ			1	34			1	34
		シャシ整備Ⅱ					1	34	1	34
		電装整備Ⅰ			1	34			1	34
		電装整備Ⅱ					1	34	1	34
	故障探究					1	34	1	34	
機器の構造・取扱い	検査機器					1	38	1	38	
自動車検査	検査法					1	32	1	32	
自動車の整備に関する法規	法規					1	32	1	32	
必須科目(講義)小計		7	238	7	238	8	292	22	768	
必須科目 (実習)	工作作業	工作作業実習	1	40					1	40
	測定作業	測定作業実習	2	64					2	64
	自動車整備作業	エンジン実習Ⅰ	2	68					2	68
		エンジン実習Ⅱ			4	124			4	124
		エンジン実習Ⅲ					4	132	4	132
		シャシ実習Ⅰ	2	68					2	68
		シャシ実習Ⅱ			4	124			4	124
		シャシ実習Ⅲ					4	132	4	132
		電装実習Ⅰ	2	68					2	68
		電装実習Ⅱ			4	124			4	124
		電装実習Ⅲ					4	132	4	132
		総合実習Ⅰ	6	204					6	204
	総合実習Ⅱ			4	92	2	52	6	144	
企業技術講習			2	56			2	56		
自動車検査作業	検査作業実習			1	16	2	64	3	80	
必須科目(実習)小計		15	512	19	536	16	512	50	1,560	
選択必須		日本語	8	272	8	272	8	272	24	816
		キャリアデザインⅠ	1	34					1	34
		キャリアデザインⅡ			1	34			1	34
		キャリアデザインⅢ					1	34	1	34
選択科目		損害保険募集人			1	34			1	34
		企業研究	1	34					1	34
		企業研修					1	34	1	34
		ビジネス能力					1	34	1	34
		ビジネス文章力					1	34	1	34
		コンピュータ	1	34					1	34
		プレゼンテーション	1	34					1	34
		論理的思考力					1	34	1	34
		イベントプロデューサー	1	34					1	34
		イベントプロデューサー					1	34	1	34
ボランティア活動Ⅰ	1	34					1	34		
ボランティア活動Ⅱ					1	34	1	34		
必須教養科目小計		14	476	10	340	15	510	39	1,326	
合計		36	1,226	36	1,114	39	1,314	111	3,654	

・単位:90分×15週の座学(授業)または実習をもって1単位とする。ただし校外実習などこれによりがたい場合は別途換算する。

・科目履修(単位)認定の要件:出席率90%以上および、単位認定試験60点以上、さらに目標認定がある科目は目標の達成。

・卒業の要件:必須科目(国土交通省履修基準72単位および、選択必須27単位以上を含む、合計99単位以上の履修)。

別表 3

1、年間授業料、入学金及び入学選考料等

(単位：円)

課程名	学科名 (昼夜別)	入学選考料	入学金	授業料	実習費	施設維持費
工業 専門課程	自動車整備科 (昼)	20,000	150,000	500,000	360,000	210,000
	二輪自動車整備科 (昼)	20,000	150,000	500,000	360,000	210,000
	一級自動車整備科 (昼)	20,000	150,000	500,000	360,000	210,000
	国際自動車整備科 (昼)	20,000	150,000	320,000	250,000	140,000

2、在籍継続 (卒業延期) の場合の学費

年度当初に修業年限を満たしている者で、履修不足により卒業延期になった場合は次の学費を納めるものとする。

(1) 卒業に要する残余単位数が12単位以下の者 (単位：円)

費目	費用
在籍料 (半期)	30,000
在籍料 (通期)	60,000
再履修料 (1単位につき)	30,000
施設維持費 (12単位以内)	105,000
実習費 (1科目につき)	10,000
教材費	実費

(2) 卒業に要する残余単位数が13単位以上の者 (単位：円)

費目	費用
在籍料 (半期)	30,000
在籍料 (通期)	60,000
再履修料 (13単位以上)	390,000
施設維持費 (13単位以上)	210,000
実習費 (1科目につき)	10,000
教材費	実費

卒業証書

割印

第 号

氏 名

年 月

日生

校 印

右の者は本校において 専門課程 科 年制の所定の
課程を修めたので卒業証書を授与する
文部科学大臣告示（平成〇〇年第〇〇号により 専門士専門
課程）と称することを認める

年 月 日

（専）Y I C 京都工科大学校長

○ ○ ○ ○

印

卒業証書

割印

第 号

校印

氏名

年 月 日生

右の者は本校
科所定の課程を修
めたので卒業証書を授与し
文部科学大臣告示
により職業実践専門課程
（工業専門
課程）と称することを認める

年 月 日

（専）Y I C 京都工科大学校長

○ ○ ○ ○

印

修了証書

割印

第 号

校印

氏名

年 月 日生

右の者は本校において工業専門課程一級自動車整備科二年間の
所定の課程を修めたので修了証書を授与する

年 月 日

〈専〉 Y I C 京都工科自動車大学校長 ○ ○ ○ ○ 印